## つながる通信



発行日 2023年2月10日

Vol.116

人とのつながりは、「地域のお宝」で、お互い顔の見える関係から始まる支え合 い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、お茶飲み仲間 は、5年後、10年後の人生を豊かに過ごすための糧となります。

あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。



## 世代間交流事業 中江田宿赤さくら区 「炭酸饅頭作り」





## 世代を越えた交流の場

宿赤会館において、中江田北高尾 クラブ(老人会)主催による世代間 交流事業を実施しました。

当日は、老人会員といきいきサロン 支援員22名が参加し、炭酸饅頭を 作りながら交流を図りました。

参加者は4班に分かれ、各班に1人 ずつ饅頭の作り方を熟知している講 師を配置し、あんこと煮卵の2種類 80人分(160個)を作りました。

家にいても頭も体も 弱ってきてしまいます。 このような機会はあり がたいし、みんなと話 が出来て幸せです!

## 参加者にインタビュ



コロナで集まることが 出来ずに、久しぶり だったけれど、みんな と会えておしゃべり出 来て楽しかったです!



### チェックポイント

中江田宿赤さくら区では、高 齢者と次の世代とが関わり 合う世代間交流事業を実施 することにより、地域のつな がりが少しずつ継承されて います。



## 地域のお宝発見 ~太田市生活支援体制整備事業~

取材先

## 世代間交流事業 上田島「こんにゃく作り」





## 石原俊公さん(75)

石原さんは区長を辞めた 4年前に「高齢者の交流の 場や居場所を作りたい」と シルバーホーム上田島を立 上げました。現在、65歳か ら82歳までの42名が会員 になっています。

## 柿沼雅典さん (38)

令晤さくら会の会長。 「せっかくこの地域に住んで いるので、地域の事を皆さ んが元気なうちに教えても らい、今ある良さや地域の 活動を次世代に伝えたい」 と話します。

## ☆世代を越えたつながり☆

上田島会館にて12月25日 (日)、シルバーホーム上田島 (老人会)の方々が、令時さく ら会(若い世代の地域支援組 織)との世代間交流の趣旨で こんにゃく作りを実施しました。 内容は、男性陣が芋の皮をむ いた後、女性陣が小さく切って 蒸し器にかけます。柔らかく なったらお湯を入れてミキサー にかけ、型に流したら1時間寝 かせます。その後、ソーダを入 れてよくかき混ぜ、こんにゃくが 固まったら適当な大きさに切っ て最後に湯掻いたら出来上が りです!!

# こんにゃくを作りながら交流

## チェックポイント

最近は老人会や育成会の活動が下火になって いる地区も多くありますが、上田島では「シル バーホーム上田島」と「令晤さくら会」それぞれ にリーダーシップを発揮し、地域を引っ張って いってくれる方が多く存在します。互いに連携す ることで、地域の伝統や習わしが上手く継承さ れています。

### お宝情報を募集中!

「私の近所でこんな取り組みをしている」 「こんな工夫をして気にかけ合っている」など、 あなたの地域のつながりを教えてください。 情報をお持ちの方は下記お問い合わせまで!





お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係 〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229